



▲木漏れ日の茶室を楽しむ参加者たち

5/22

白砂青松の茶席に過去最多の人出 お幕場森林公園



初夏を告げる恒例のイベント「お幕場茶会」が開催されました。白砂青松の松林で野だてや琴の演奏を楽しんだのは、過去最多となる約2,100人。松林から柔らかい光が差し込む中、3流派5席の茶席が設けられ、愛好家たちはいつもとは違う雰囲気でお茶会を堪能していました。

6/9

自分で自分の身を守ることの大切さを学ぶ

神納小学校

不審者の声かけ対策のために、子どもたちが自らの身を守る方法を学ぶ防犯教室が行われました。スクールガードリーダーの東海林弘夫さんから、不審者による声かけの実態や、声をかけられた時の対応についてお話しがありました。不審者からの逃げ方の実技では、大きな声で助けを呼びながら、走って逃げることの大切さを指導。児童からは、「自分で自分の身を守る大切さが分かった」「今日習ったことを家族で話し合いたい」などの感想が聞かれました。

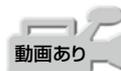


▲不審者からの逃げ方の実技講習、児童も必死です

5/29

茶摘み体験

三面川中州公園内 茶畑



▲参加者からおいしいと好評だった茶葉の天ぷら

◀お城山をバックにお茶の芽を摘む参加者たち

観光協会が主催する茶摘み体験が行われ、市内外から家族づれなど約30人が参加しました。茶摘みを体験した後、お茶の入れ方などの話を聞き、入れたてのお茶や摘みたての茶葉の天ぷら、茶そばを堪能。これからの季節におすすめの水だしの新茶は、苦味・渋味が少なくなり、甘みたっぷりのまろやかで深みのある味になるそうです。

6/14

18歳になったら選挙に行きます
教育情報センター



▶ 模擬市長選で、投票から開票まで体験した桜ヶ丘高校3年生



村上桜ヶ丘高等学校の3年生198人を対象にした「明るい選挙出前授業」が行われました。選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことから、政治・選挙の意義や重要性を学習してもらおうと、市選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会が開催したものです。

模擬選挙を体験した生徒会長の大滝斗亜さんは「自分たち若者の声を聞いてもらうため、実際の選挙に行って投票したいと思います」と話してくれました。

5/18

みんなで仲よく花植えをしたよ〜♪
保内学童保育所



◀ 気持ちを込めて花植え作業

児童や近隣住民の皆さんなど、約30人が参加し、保育所内の花壇に芝桜と紫蘭を植えました。児童は、ミミズや虫を見つけるたびに「きゃー」と大はしゃぎ。和気あいあいとした雰囲気の中、瞬く間に作業は完了しました。来春には、きれいな花をみせてくれることでしょう。

6/12

いつまでもお元気で
猿沢小学校体育館

長寿をお祝いする「猿沢地区敬老会」が開催されました。猿沢地区公民館協議会による恒例行事で、当日は、約200人が参加。

祝宴と共に行われた演芸披露では、檜原「大空会」による太鼓や、大空会と安澤猿沢小学校長とのコラボによる唄、朝日奈ゆうさんのミニコンサートが披露されました。会場には多くの笑顔があふれ、旧知の仲間との再会を喜び合う姿が見られました。



▲200人の乾杯は圧巻



▶ 演芸披露で盛り上がる会場



▲地元の野菜や山菜、魚など旬の味が大集合

6/12

地元の味・技・笑顔が集結
ゆり花会館



「さんぽく軽トラ市」と「さんぽく福祉まつり」が同時開催され、約600人の来場者でにぎわいました。室内の会場では、地域の皆さんによるアクションや三流亭楽々さんによる落語が披露され、屋外では、青空の下、軽トラック14台に満載された地元の海の幸や山の幸が会場いっぱいになりました。

「さんぽく軽トラ市」はこれから10月まで毎月1回開催し、地域の魅力を発信していく予定です。